

二百五十六回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

松の薫
明治屋
發賣元

五へ勇服せ玉ひ、邦に於て勇
 武の命を懸けに下し玉はと御勢



皮膚科
門專
扇田醫院
市城太平道二丁目

承はつた時に「アナ男ましき
今の仰せ、流石は右大臣家の御

へて三如何にも其御決心然る
しと申上げる、由つて野蠻忽

山日半四、城傳三郎、河野普

九一最早斯くなる上は是非もな
小勢を以て大軍に勝り後世に

合金の發明は苦心の結果に成つたものであると。

[illegible]

▲庚子▲佛滅▲閉▲翼

▼八白▲時期を失する事ある日
を奮つて進むに利巽と乾と坤が

廿三日 朝、總計丸夜、昌昌

川岩
推驗

明に増加す。温泉は
著にして効驗は
著し而も超類

V

游

[illegible]

10



見たり

露國反對黨は分裂

稅務監督局設立
農村金融

方如世月の明也此に
 柳子しかば年この一
 集にふたむき事りて

大京田愛讀者懷持錄